

週刊 **タバコの正体**



(株)カスタムライフHPから

電子タバコ
リキッドを加熱

加熱式タバコ
タバコ葉を加熱

IQOS
Ploom TECH
glo

**ニコチン非配合
リキッドを
使用した製品**



**ニコチン配合
リキッドを
使用した製品^{注2)}**



注2) 医薬品および医療機器として
薬機法で規定される

武田コンシューマーヘルス㈱HPから

**葉タバコを
使用した製品^{注1)}**



注1)
紙巻タバコと同じ
たばこ事業法等で
規定される

他人のタバコの煙を吸わされる受動喫煙を防止するのが当たり前になった近年、公共の場所でタバコの煙を見ることはほとんどなくなりました。受動喫煙だけではなく喫煙そのものが有害である事が広く浸透してきたので、喫煙者もどんどん減り現在の喫煙率は約20%しかありません。つまり10人のうちタバコを吸うのは二人だけです。しかも、その少数派の人達も、タバコの煙をまき散らす事に気を使い始めたので、副流煙がたくさんでる火をつける紙巻タバコではなく、煙が少ない加熱式タバコを使う人が増えているので、ますます煙を見なくなっているように思います。

そんな新しい火を使わないタバコには、上図にあるように「加熱式タバコ」と「電子タバコ」の2種類があります。加熱式はタバコの葉を使いニコチンが含まれるため“タバコ”です。ところが、日本ではニコチンを含む電子タバコは法律で販売が禁止されています。だから、国内の電子タバコはニコチンが含まれないので“タバコ”扱いされません。

どちらも今までの紙巻タバコの代用品として生まれてきた背景があり、ニコチンの有無によってタバコかどうかが決まるのは法律上の話です。それに、電子タバコのリキッドにはどんな有害物質が含まれているかわからないので、皆さんにとって自分の健康や生活に必要なものではありません。

 <p>IQOS glo Ploom TECH</p> <p>加熱式タバコ タバコ扱い(ニコチン含む) ➡「たばこ税」が課される</p>	 <p>VAPE STUDIO</p> <p>電子タバコ 基本的にニコチン含まない ➡「たばこ税」対象外</p>
--	--

いずれにしても安全安心なものではない事は確かです。手をだす必要はまったくありません。

いずれにしても安全安心なものではない事は確かです。手をだす必要はまったくありません。